




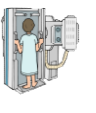







パスコード:09007 世代:1

入院中									退院日	退院後	
項目	入院	手術前日までにを行うこと	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	1日目	2・3日目	4日目	1週間～	2週間～	3週間	退院後の診察
達成目標	手術まで体調のコントロールができる。	手術前後の流れについて理解できる。 必要物品が準備できる。 脱臼について理解できる。	痛みなく過ごせる。	痛み増強なく過ごすことができる。 床ずれが起きない。 合併症が起こらない。	痛みの増強なく過ごすことができる。 車椅子移乗・歩行器歩行・杖歩行の方法がわかる。 見守りのもと行う事が出来る。 合併症が起こらない。 脱臼について理解できる。		車椅子移乗・歩行器歩行・杖歩行の方法がわかる。 見守りのもと行う事が出来る。 合併症が起こらない。	痛みの増強なく過ごすことができる。 合併症が起こらない。 見守りのもと安全にシャワー浴を行うことができる。 シャワー浴の方法がわかる。 脱臼部位が理解でき、日常生活動作を安全に行うことができる。 退院後の生活のイメージすることができる。	痛みの増強なく過ごすことができる。 歩行器歩行、1本杖歩行をすることができる。 見守りのもと安全に入浴を行う事が出来る。 浴槽への出入りの方法がわかる。 脱臼部位が理解でき、日常生活動作を安全に行うことができる。 退院後の生活準備をはじめることができる。	退院できる。 退院先・・・自宅 病院() その他() 施設()	他院 当院: / : 療養生活が継続できる。 脱臼を起こしていない。 歩行時距離が延長できている。
治療・薬剤(点滴・内服)・処置・リハビリ	持参薬の確認をさせて頂きます。	午前中の手術であれば、前々日、前日に浣腸を行います。午後手術であれば、手術前に下剤内服をして頂きます。足の爪切りをしていただき、手術翌日に内服するお薬をケースにセットします。	午後手術であれば、午前中に浣腸を行います。指示された薬だけを少量の水で飲んで下さい。	食事がとれないため点滴を続けます。抗生剤の点滴を行います。(3日間) 	血の管が抜けます。 朝、看護師がお薬のケースを持ってきます。そこからお薬を内服して下さい。痛み止めの内服薬がはじまります。		抗生剤が点滴から内服に変わります。 	ガーゼ交換(適宜・必要時)を行います。 			
検査			手術後、採血を行います。	採血が適宜あります。	採血が適宜あります。	採血が適宜あります。	採血が適宜あります。	採血が適宜あります。 レントゲン撮影が適宜あります。 			採血が適宜あります。 レントゲン撮影が適宜あります。 
安静度	痛みが強くない程度に移動して下さい。痛い場合は歩行器などあります。			ベッド上安静です。(頭元を30度上げられます) 横向きになる時は、足の間に大きな枕を挟みます。看護師がお手伝いさせていただきます。	頭元を90度上げられます。 ベッドに腰をかけたリ車椅子に乗る事ができます。 歩行器で歩くことができます。リハビリが開始されます。			足の台をはずします。 			
食事	内科的な病気のある方は医師の指示に伴い治療食です。間食は控えて下さい。 		当日朝から絶食です。水分は主治医の指示に従ってください。	水分は腸の働きを確認してから始めます。	朝から食事が始まります。						
清潔	入浴して下さい。(月～日)	入浴して下さい。			体拭き・洗髪・足浴を適宜させて頂きます。 洗面は朝・夕にタオルとうがい水をお渡しします。			医師による傷の確認後、シャワー浴が開始されます。看護師の介助のもとでシャワー浴をしていただきます。お風呂の動作に慣れるまでは介助させていただきます。 			
排泄			手術中に尿管が入ります。排便は便器で行います。	尿管を抜きます。抜いた後は車椅子又は歩行器でトイレに行けます。							
患者様及びご家族への説明	更生医療を受ける方は、手術までに書類を提出して下さい。身体障害者手帳をお持ちで無い方は、書類を提出して下さい。	オムツ1枚またはT字帯とバスタオルを準備して下さい。手術についてわからないことがあれば何でも聞いて下さい。	手術予定時間の30分もしくは60分前に家族の方は来棟して下さい。	傷の痛みが出る場合があります。痛みがあれば、我慢せずに申し出て下さい。	便秘になりやすいため、水分をしっかりとりましょう。 			オーバーフェルを返却します。洗面は自分で行います。歩行できれば、ストッキングが除去できます。 退院に向けての準備を相談します。必要に応じて、介護サービスの利用など相談します。	診断書など必要であれば、早めにお申し出ください。 退院後の生活環境を相談します。 必要に応じて在宅サービスの利用など相談します。	退院後の療養生活上の留意点を説明します。気を付けて生活しましょう。 脱臼防止のために、危険肢位をとらないように注意しましょう。 椅子の高さは、 cm以上になるように気をつけましょう。 座る時は、お尻が沈み込まないように、座面の固さを気をつけましょう。 入浴時・・・浴槽には手術した足から入るようにしまし	

この予定表は、病状にあわせて、その都度変更する場合がありますので、ご了承下さい。